

小倉記念病院 循環器内科だより

つなぐ

Vol.43

2021.5月

今年4月、大野暢久が心臓血管外科 主任部長として着任した。

彼の父親は数学の研究者であった。父親はいつも紙とペンを持ち、机に向かって数学への飽くなき探究を続けていた。進路などは好きなように選ばせてもらった。ただ、父親同様に未知の世界に心惹かれ、天文学や航空力学などの研究者か、親族に誰もいない医師という職業に興味を持った。

大学で勉強したことをより社会で実践できる医師の道を選択し、興味を持った循環器疾患と再建外科、そして道端に倒れている人を救える医師になりたいという理由から心臓血管外科医になることを決意。

想像以上に過酷な職業ではあったが、一度も後悔したことはない。常に新しいチャレンジが自分を待ち構えており、そんなことを考える時間はなかった。むしろ、医師になってこれまで、いつも心が昂るのは自分が経験したことがない未知の世界への挑戦を始める時だ。

あの時の父親の姿が、今の自分とつながっている。



第52回

小倉循環器内科セミナー

2021年 6月17日(木) 18:00~19:00

座 長／小倉記念病院 副院長 循環器内科主任部長 安藤 猷児



講 演

心房細動治療の革新的進歩

～アブレーションから抗凝固療法まで～



【講師】

京都大学医学部附属病院
循環器内科学 講師

静田 聡 先生

表紙の
お話



小倉記念病院
心臓血管外科 主任部長
大野 暢久

京都大学、トロント大学、兵庫県立尼崎総合医療センターを経て、26年ぶりに小倉へ戻ってまいりました。私たちの目指すところは、最高の治療を安全に遂行するために全力を尽くし、ひいては患者さんに大いなる安心をお届けすることです。これまでの多くの経験を生かし、強力なチームを作ってまいります。いつでもどのようなことでもご相談ください。

参加方法



ZOOMによる
web参加のみとなります!

zoomの事前登録は不要ですが、
事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。



PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研修会→④Zoomボタンをクリックで参加が可能になります。



スマホの場合

右記のQRコードを読み込んで
いただくと参加が可能になります。

